

令和3年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組
 ～青少年を育てる環境づくりの推進について～

【テーマ】：「ペアレンタルコントロール等によるインターネット利用に係る子供の犯罪被害等の防止に関する保護者や青少年の意識の向上」の取組

市町村名(三島村)

事業名	三島片泊学園学校保健委員会	実施時期	令和3年7月1日 (令和3年7月1日～8月31日)
趣旨又は目的	これからの社会は、スマートフォン、タブレットについて、使うことで便利であるだけでなく連絡事項やコミュニケーションなど生活する上でも必要な社会になりつつある。一方で、成長期にあり、脳も未発達段階にある児童生徒においては、強い刺激を受け続け、依存する状態になる者も多い。いかにつきあっていけばよいか、各家庭で話し合うことで、上手な使い方とつきあい方のできる児童生徒を育てていくことを目的とする。		
参加者	児童生徒 23名 保護者・職員 22名 講師 養護助教諭・診療所看護師 2名		
活動概要	1 令和3年度第1回学校保健委員会テーマの確認 「メディアコントロールについて、家庭の取組を決めよう」 2 養護助教諭講話 ・スマホとゲーム依存と脳への障害 ・学習中の集中力の欠如と対策 3 家庭ごとに取組を決める。 (例) ① 夕方のテレビは、7時～8時の1時間にする。 ② 見るものは精選し、録画しておく。 ③ テスト期間(1週間)はノーメディアウィークとする。 4 看護師講話 ・目(近視)と姿勢の予防改善 5 校長講話 ※ 会終了後取組の書かれた用紙を回収し、「〇〇家のメディア3か条」を作成した。各家庭へラミネートし、家庭内に掲示するよう指示して配布した。		
活動写真 [説明]	1 養護助教諭と診療所看護師の講話 (話し合いがしやすいように家族毎に配置)  2 メディアに関する各家庭の取組についての話し合い 		